

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
令和5年度事業点検・評価調書

5- I -9

5- I -9

章	第5章 世界遺産を核とした魅力ある地域づくり	取組項目	ブランドイメージの構築
節	I.佐渡金銀山のブランドイメージの確立		
事業(施策)名	9 シンボルマーク、キャッチコピー等の設定	事業主体	佐渡市世界遺産推進課
事業実施期間	H28～R6	関連団体	県文化課、佐渡市総合政策課、佐渡市観光振興課、佐渡市産業振興課、県中小企業団体中央会、佐渡観光交流機構、佐渡連合商工会、(株)ゴールデン佐渡、佐渡汽船(株)
事業概要	<p>【事業目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 佐渡金銀山のブランドイメージを構築し、佐渡及び新潟県全体のイメージアップを図る。 <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ シンボルマークやキャッチコピー等を設定し、佐渡金銀山のブランドイメージを効果的に発信する。 <p>【本計画終了時点のゴール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ シンボルマーク、キャッチコピー等の設定の検討を進め、令和6年度末までに一定の方向性を示す。 		
これまでの取組実績	<ul style="list-style-type: none"> ○ 佐渡金銀山の露出拡大、イメージアップを図るための取り組みについて、庁内関係課での協議を進めた。 		
事業計画と実績	<p>【R5年度計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 登録応援のキャッチコピーについて庁内関係課で積極的な使用を促すとともに、世界遺産登録を見据え、効果的な時機にシンボルマーク等を設定するべく、課内・関係部署との連携を図る。 <p>【R5年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 世界遺産登録決定事業の庁内での事業把握を行い、登録決定時にキャッチコピーを全庁的に使用することを促した。また、世界遺産登録先進地のシンボルマークの設置状況を踏まえ、設定の必要性について庁内で検討を行った。 		
課題・今後の取組	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 佐渡のイメージアップにつながるような、効果的な時機・方法で統一したシンボルマーク等を設定する必要がある。 <p>【今後の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 引き続き、庁内での検討を行う。 		
事業評価	<p>【ゴールに対するR5末の達成度】◇ 概ね計画通りに進んでいることからB評価とした。</p> <p>[A (B) ・ C]</p>		

A: 予定を上回る進捗
B: 概ね予定どおり
C: 遅れている。